

**製品名: モノメチルヒストン H2B (Arg79) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00691**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H2BC21
別名	H2BR79me; H2B; H2BQ; GL105; H2B.1; H2BFQ; H2BGL105
遺伝子 ID	8349
SwissProt ID	Q16778
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成メチル化ペプチド

**背景**

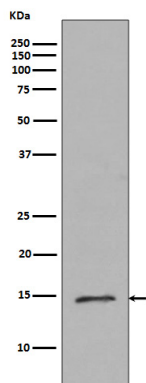
ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。4つのコアヒストン

(H2A、H2B、H3、H4) はそれぞれ2分子ずつで八量体を形成し、その周囲に約 146bp の DNA がヌクレオソームと呼ばれる繰り返し単位に巻き付いています。リンカーヒストンである H1 は、ヌクレオソーム間のリンカー DNA と相互作用し、クロマチンを高次構造に凝縮する役割を果たします。この遺伝子はヒストン H2B ファミリーのメンバーをコードし、保存されたステムループ終結モチーフとポリ A 付加モチーフを用いて2つの転写産物を生成します。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



モノメチルヒストン H2B (Arg79) 抗体を使用した、HeLa 溶解物中のヒストン H2B (モノメチル R79) のウエスタン ブロット分析。